

2021 年度事業報告

I 役員 の 状況 (理事定数 9 名 監事定数 2 名) 第 9 代 2 年目

2021 年 5 月 22 日～2022 年 5 月 21 日まで

役職	氏名	就任年月日	備考	理事会出席回数
理事長	村上栄子	H16.5.15	重任	3
副理事長	渡邊健二	H16.5.15	重任	3
理事	伊藤圭子	H15.9.10	重任	3
理事	加藤智子	H16.5.15	重任	3
理事	西村 淳	H24.5.18	重任	3
理事	斉藤美香	H22.5.22	重任	3
理事	岩田吉生	H28.5.22	重任	3
理事	木村正明	H28.5.22	重任	3
理事	時岡新	R1.5.22	重任	3
監事	伊藤照夫	H20.5.31	重任	1
監事	篠田久恵	H20.5.31	重任	3

II 2021 年度総会報告

ア、第 19 期通常総会 6 月 12 日 (土) 書面評決

38 名中 出席数 26 名 (うち評決委任者 23 名) 本人出席 3 名

- 第 1 号議案 2020 年度事業報告 可決
- 第 2 号議案 2020 年度会計報告・監査報告 可決
- 第 3 号議案 2021 年度事業計画 可決
- 第 4 号議案 2021 年度予算 可決
- 第 5 号議案 2021 年度役員報酬について 可決

III 2021 年度理事会報告

ア、第 1 回理事会 5 月 22 日午前 10 時から 11 時 30 分

聴覚・ろう重複センター葵 オンライン

理事総数 9 名のうち出席 9 名 (評決委任者 1 名) 監事 2 名 通訳者 出席

- 第 1 号議案 2020 年度事業報告 可決
- 第 2 号議案 2020 年度決算報告 監査報告 可決
- 第 3 号議案 2021 年度事業計画案 可決
- 第 4 号議案 2021 年度予算案 可決
- 第 5 号議案 2021 年度役員報酬について 可決

イ、第 2 回理事会 10 月 23 日 (土) 午前 10 時から 12 時

理事 9 名出席 (うち評決委任者 2 名) 監事 2 名 通訳者 出席

- 第 1 号議案 ヒアリング結果と法人課題について 審議
- 報告 1 藤開設関係報告

2	上半期経営報告	
3	人事異動報告	
4	本部建設関係報告	
エ、	第3回理事会 2021年2月19日 聴覚・ろう重複センター碧	
	理事9名出席（うち評決委任者2名）監事1名 通訳者 出席	
	第1号議案 第10代理事選出	可決
	第2号議案 虐待防止委員会の立ち上げについて	可決
	第3号議案 2022年度 法人事業目標	可決

IV 事業の成果

はじめに

昨年度事業計画の方針に対しての結果は以下のとおりでした。

- ① 藤の事業を開始し、運営を軌道に乗せる。
→藤は予定通り10月1日に開所することができました。
開設にあたり、NPO法人イエローエンジェルから多額の寄付をいただいた。
建築資金の70%は福祉医療機構からの融資による。
- ② 本社建設に向けて、資金調達のリサーチを開始する。
→昨年度は6月から公募された日本財団の『みらいの福祉施設建築プロジェクト2021』（10月15日締切）応募することで終わり、結果は落選でした。
- ③ コンプライアンス委員会を立ち上げる。
→コンプライアンス委員会として、施設長1名 主任1名、総務1名により事業所の訪問を二か所行いました。

10月の藤の立ち上げをはじめ、各事業運営はおおむね好調でしたが、成人のろう重複者の対応で碧について、利用修了者を2名出し、支援の質を改めて問い直さなければいけない事案が発生しました。また、この同じ碧で2月にはクラスターが発生し、休業11日 利用者7名 職員9名感染しうち常勤職員は全滅で、対応に苦慮しましたが利用者家族にも多大な迷惑をおかけしました。またこの時期他の事業所でも感染者が続発しました。

事業報告

定款『聴覚に障害を持つ者（聴覚障害児・者）また聴覚と他の障害とを併せ持つ者（ろう重複障害児・者）とその家族に対して福祉サービスの諸事業を行う。

これらの事業は、コミュニケーション環境の整備を図ることによって、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ地域で生活を営むことができるように支援する。また利用者の生涯にわたって、自立と社会参加・活動を実現するためのあらゆる支援を行う。』に沿って、下記のとおり事業を行いました。

具体的には、定款第5条第1項として障害者福祉サービス業、介護保険事業、児童福祉事業を実施し、また蒼の授産事業として化粧品製造販売事業、第2項として駐車場等事業を行いました。

2022年4月の正社員数等、および2021年度の会計の全体像は下記のとおりです。

正会員数(社員数)	38名(2022年3月)
賛助会員数	個人219名 団体5
サービス受給者数 (全事業所 2021.5.1 時点)	契約者数 485名 実利用者数 379名
事業所数	12 (名古屋市守山区4 千種区2 春日井市岩野町 豊橋市堂坂町 豊橋市小浜町 岡崎市伊賀町 津市久居 一宮市萩原町)
提供事業種	生活介護 2 共同生活援助 1 就労継続支援B型 3 放課後等デイサービス 5 児童発達支援 3 日中一時支援 2 移動支援、居宅支援、同行援護、行動援護、重度訪問介護、各1 訪問介護 予防訪問介護 各1 居宅介護支援 1 特定相談、障害児相談 各1
職員数(常勤・非常勤計) (全事業所 2022.4時点)	174名 (うち 常勤職員 43名 産休職員 2名)
年間寄付金額	5,082,549円
総事業収入	350,275,060円 (対前年比 110%)
総事業支出	315,264,520円 (対前年比 111%)

V 事業の実施に関する報告

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業、
一般相談支援事業、特定相談支援事業、地域生活支援事業

ア 生活介護事業

事業所名	聴覚・ろう重複センター碧				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	14名
契約者数	22名			平均利用実績	12.4名
事業所目標	一つの碧				
事業所評価C	退職した職員、仲間がいた。 施設内研修をして取り組みは行ったが、情報を伝えきれなかった。				
費用計画	46,221,000円	経常収益計画	58,400,000円(補助金含む)		
費用実績	50,345,436円	決算	61,359,392円		
収支差額	11,013,956円				

イ 就労継続支援B型

事業所名	聴覚・ろう重複センター蒼				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	9.7名
契約者数	15名			平均利用実績	11.5人
事業所目標	仲間の働くことに関する情報を可視化し、やりがいに繋げる				
事業所評価 B	<ul style="list-style-type: none"> ・作業に関することは一部できたが、まだまだ掲示が徹底しておらず仲間にとって分かりづらい状況。 ・仲間からの意見を聞き、毎月相談して給料の取り組みの内容を決めている。 ・年度末にお疲れ様会を開き、下請けの工賃や数をクイズにして報告したり、商品の売り上げを報告した。また、皆勤の表彰もおこなった。仲間がわかりやすいようさらに工夫していきたい。 				
費用計画	24,301,000円		経常収益計画	28,750,000円	
費用実績	23,461,891円		決算	30,042,539円	
収支差額	6,580,648円				

事業所名	聴覚・ろう重複センター桃				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	15名
契約者数	33名			平均利用実績	14.1人
事業目標	ケガがなく、心穏やかに過ごせる場所を提供する。				
事業所評価 A	<ul style="list-style-type: none"> ①散歩は晴天であれば毎日実施し、歯磨きは入れ歯を外して磨いたり、今まで歯磨きをしていなかった方までするように促せた。 ②仕事の担当をうまく分担できた。 ③必要に応じて車いすで移動したり、昼寝が必要な方には昼寝の時間を設けた。 ④建物内の転倒箇所はチェックし、防止することができたが、散歩中に転倒してしまった事故が1件発生した。 ⑤利用者さんから相談を持ちかけられたり、不満をぶちまけてくれる回数が増えた。 ⑥ニュースの時間はなくなってしまうが、それぞれの企画の中に脳トレ要素を取り入れることができた。 				
費用計画	29,689,000円		経常収益計画	33,385,000円	
費用実績	31,520,991円		決算	31,322,961円	
収支差額	△198,030円				

ウ 多機能型

事業所名	聴覚・ろう重複センターそら				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	9名
契約者数	13名			平均利用実績	8.6人
事業所目標	状況に合わせて、チームとして柔軟に対応できる対応力を高めていく。				

事業所評価 A	柔軟に対応できたケースが多々見られ、チームとしての経験値を高めることができた。		
費用計画	19,298,000 円	経常収益計画	24,000,000 円
費用実績	22,086,481 円	決算	24,276,540 円
収支差額	2,190,059 円		

ウ 共同生活援助

事業所名	碧第1ホーム				
営業日数	348 日	定員	7 名	平均利用者数計画	5 名
契約者数	6 名			平均利用実績	4.4 人
事業所目標	安定してすごせるホーム				
事業所評価 B	①平均利用者数が伸びた ②課題は残っている ③数件の事故報告はあったが、大きなケガはない ④365 日開所を実現した				
費用計画	13, 413, 000 円	経常収益計画	17,900,000 円		
費用実績	14,369,593 円	決算	18,767,565 円		
収支差額	4,397,972 円				

エ 日中一時支援

事業所名	聴覚・ろう重複センターひまわり				
営業日数	257 日	定員	10 名	平均利用者数計画	3 名
契約者数	10 名			平均利用実績	

※ 以下放課後等デイサービスの計画と同じ

オ 居宅・行動・同行・重訪

事業所名	聴覚・ろう重複センターおれんじ				
営業日数	257 日	定員		平均利用者数計画	
契約者数	43 名			平均利用実績	
事業所目標	利用者の変化(病や身体能力の低下など)に気を配る。				
事業所評価 A	・法人内、ほっとくる等関係の近い事業所とは頻繁に連絡を取ることができた。 ・コロナのためヘルパーを集めて情報交換する機会を殆ど設けることができなかった。				
費用計画	22,298,000 円	経常収益計画	21,860,000 円		
費用実績	23, 409, 514 円	決算	24,870,165 円		
収支差額	1,460,651 円				

カ 計画相談

事業所名	聴覚・ろう重複センター葵				
営業日数	257日	定員		年間計画数予定	100件
契約者数	91名			平均利用実績	
事業所目標	守山区自立支援協議会相談支援部会の会議に欠席なく参加する。				
事業所評価B	部会には事業所としては欠席なく参加できたが、一部の職員の参加に頼っていた面があった。参加して職員のための情報にとどまった。				
費用計画	10,640,000円(ケアマネとの計)	経常収益計画	9,660,000円(補助金含む)		
費用実績	10,875,272円	決算	10,308,207円		
収支差額	△567,065円				

② 介護保険法に基づく事業

ア 訪問介護、介護予防訪問介護

事業所名	聴覚・ろう重複センターおれんじ				
営業日数	257日	定員		平均利用者数計画	
契約者数	5名			平均利用実績	

※ 以下障害福祉サービスのおれんじに同じ

イ 居宅介護支援

事業所名	聴覚・ろう重複センター葵				
営業日数	257日	定員		平均利用者数計画	10名
契約者数	13名			平均利用実績	

※以下障害福祉サービスの葵に同じ

③ 児童福祉法に基づく事業

ア 児童発達支援、放課後等デイサービス (多機能型)

事業所名	聴覚・ろう重複センターつくしっこ				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	19名
契約者数	54名			平均利用実績	19.8人
事業所目標	柔軟に対応できる力を身につけ、変化に強くなる！				
事業所評価A	月1担当を決めて様々なテーマ(支援会議、子どもたちの過ごす環境、自己啓発、ストレングスな声掛け等)で自由に話し合うことができた。 それにより、普段の業務においても意見が出しやすい雰囲気作りができた。				
費用計画	37,233,000円	経常収益計画	37,315,000円		
費用実績	41,028,372円	決算	43,661,134円		
収支差額	2,632,762円				

事業所名	聴覚・ろう重複センターひまわり				
------	-----------------	--	--	--	--

営業日数	243 日	定員	10 名→20 名	平均利用者数計画	9.5 名
契約者数	31 名			平均利用実績	16.8 名
事業所目標	利用者や職員第一に業務効率化と生産性向上(コストと成果)を図る				
事業所評価 B	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容を整理し、書類の無駄を省き、ペーパーレス化(請求書の控えの印刷を廃止、記録を電子データ等) ・原材料高騰、糖分取り過ぎ予防のため1回30円徴収の内おやつジュースを廃止 ・仲間と子どもの送迎ルートの合理化 職場のハラスメントがあったことや、一部の業務を遂行できなかったため B とした。				
費用計画	23,217,000 円	経常収益計画	26,542,000 円		
費用実績	30,853,224 円	決算	32,191,584 円		
収支差額	1,338,357 円				

事業所名	聴覚・ろう重複センター藤				
営業日数	124 日	定員	10 名	平均利用者数計画	8 名
契約者数	名			平均利用実績	3.8 名
事業所目標	柔軟に対応できる力を身につけ、変化に強くなる！				
事業所評価 B	職員 2 人体制のため、検討会議は行わず日々のように検討していた。職員以外のスタッフになかなか伝えられないこと、職員も含めスタッフが柔軟に支援することが難しかったため B とした。				
費用計画	5,255,000 円(運営費のみ)	経常収益計画	6,898,544 円		
費用実績	12,620,015 円 ※	決算	7,850,065 円(寄付 4,000,000 円含む)		
収支差額	△4,769,950 円				

イ 放課後等デイサービス

事業所名	聴覚・ろう重複センター茜				
営業日数	257 日	定員	20 名	平均利用者数計画	18.5 名
契約者数	55 名			平均利用実績	14.9 名
事業所目標	フラットなチームで支援及び業務の振り返りを行い、冷静かつ迅速な対応をしよう。				
事業所評価 B	<ul style="list-style-type: none"> ①効果的な支援や業務の効率化のための創意工夫(毎月会議で確認し、実施) ②常に整理整頓しながら環境整備を行う(年 3 回実施) ③適正な経費支出(リース車等の使い分けや書類の電子化、購入前に品数を検討) 				
費用計画	29,154,000 円	経常収益計画	31,567,000 円		
費用実績	24,619,504 円	決算	27,616,248 円		
収支差額	2,996,744 円				

事業所名	聴覚・ろう重複センター楓				
営業日数	257 日	定員	10 名	平均利用者数計画	8.8 名
契約者数	53 名			平均利用実績	
事業所目標	本人らしく、安心できる居場所である				
事業所目標 B	ミーティングや研修会は月 1 開催には至らず、2 か月に 1 回程度となった。研修会等の内容は今後要検討。子どもたちの「やりたい！」を企画化、大人都合での「できない」を、少しでも「できる」への意識付けは徐々に浸透中。学校、保護者との連携のため、正職が送迎に出られるような体制を整える必要。				
費用計画	19,841,000 円	経常収益計画	23,675,000 円		
費用実績	19,265,931 円	決算	23,268,646 円		
収支差額	4,002,715 円				

④ 化粧品製造販売事業

事業所名 TeDe

(ア) 事業内容

授産事業として、安心安全な手作り化粧品の製造販売

(イ) 実施日時 年間 144 日

(ウ) 実施場所 名古屋市守山区金屋二丁目 286 鳥羽見マンション 1 階西号室

(エ) 従事者の人数 常勤職員 4 名(兼務) 非常勤職員 2 名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数 直接販売、ネット販売による顧客

(カ) 収益額 1,759,276 円

(キ) 費用額 2,712,785 円

VI その他の事業

① 駐車場等事業

(ア) 事業内容 法人の土地を駐車場として経営する。

(イ) 実施日時 2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日 12 か月

(ウ) 実施場所 名古屋市守山区西川原町

(エ) 従事者の人数 1 人(総務)

(オ) 収益額 883,600 円

(カ) 費用額 358,200 円

VII 研修等の実施状況

① 12 月 4 日 第 12 回法人職員研修 10 時～16 時 守山商工会 3 階会議室

講演『ろう高齢者の認知症の理解とケア～その方らしさに寄り添う』

講師 高畑訓子氏 屈足わかふじ園施設長

午後 成人と児童 レポート 2 本 事例検討 グループワーク



① その他研修

愛知県サビ管、児発管更新研修 参加者 3名 リモートで行われました。

相談支援専門員研修 参加者 1名

居宅介護支援更新研修 参加者 1名

② 実習生受け入れ状況

社会福祉士実習 碧

保育士実習 つくしっこ

報告 2 2022 年役員の状況は別表の通りです

(理事 9 名 監事 2 名) 第 10 代 任期 2022 年 5 月 22 日～2024 年 5 月 21 日まで

役職	氏名	就任年月日	備考	職業、所属	関係団体
理事長	村上栄子	H16. 5. 15	重任	理事長 法人職員兼務	
副理事長	渡邊健二	H16. 5. 15	重任	副理事長 法人職員兼務	全国ろう重複者施設連絡協議会会長 全国聴覚・ろう重複児施設協議会長
理事	伊藤圭子	H15. 9. 10	重任	当事者家族 元親の会（名古屋地域）	
理事	加藤智子	H16. 5. 15	重任	愛知県立名古屋聾学校 教諭	公認心理師 臨床心理士 臨床発達心理士
理事	西村 淳	H24. 5. 18	重任	三重県立聾学校 教諭	三重のろう重複者と共にあゆむ会運営委員 皇學館大學非常勤講師
理事	斉藤美香	H22. 5. 22	重任	当事者家族 茜職員	
理事	岩田吉生	H28. 5. 22	重任	愛知教育大学 教育科学系 特別支援教育講座 教授	日本臨床発達心理士会東海支部支部長 愛知県立豊橋聾学校、岡崎聾学校、名古屋聾学校各学校評議員
理事	木村正明	H28. 5. 22	重任	会社員	手話ロックバンド BrightEyes super-duper 代表
理事	時岡新	R1. 5. 22	重任	金城学院大学 国際情報学科 教授	